

## 令和5年度東京都立富士高等学校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	自己の主張について、根拠を示しながら筋道立てて表現する能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語彙的知識定着のための小テスト</li> <li>・論理的文章の読解</li> <li>・文章を読んで考えたことを論述、またはスピーチで発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小論文模試</li> <li>・ビブリオバトル</li> <li>・ディベート授業</li> </ul>
社会	社会的な見方・考え方の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞発表や史料読解などを通じた批判的思考力を育む授業の実施</li> <li>・物語の創作、絵画鑑賞を通じた創造性や批判的思考力を育む授業の実施</li> <li>・社会科学学習の成果を、実社会で役立つ学びへと転移させ、社会を学ぶ意義を見出させる授業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞発表などの活動を通じて異なる他者の意見を傾聴する力と自らの意見を論理的に表現する力を身に付ける授業の実施</li> <li>・「なぜそれが起こったのか」、「この社会的事象はどのようなようになっていくのか」という問いを生徒自らが立て、問題を時間をかけて追及し、質の高い知識を習得する授業を実施</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度な課題の解決に挑戦する力を育成する指導の充実</li> <li>・教科等横断的な学びを実現する指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元を「課題発見」「課題解決」「表現」に整理し、特に「課題解決」の場面で高度な課題に挑戦させる授業を実践</li> <li>・平均値、標準偏差、相関係数などの統計量を基に分析する技能や、推定や仮説検定、単回帰などの統計的手法を活用する技能を身に付けさせる指導を充実させ、課題研究「富士未来学」と関連付けて展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本数学オリンピックで上位入賞を目指す生徒のための支援体制の構築（講習会の実施等）</li> <li>・実用数学技能検定2級に向けた支援体制の構築（講習会の実施等）</li> <li>・統計検定3級に向けた支援体制の構築（講習会の実施等）</li> </ul>
理科	実験を通して、理数的解決力・表現力の向上を図る指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒実験の後のレポート指導の充実</li> <li>・レポート提出の内容の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文コンテストへの応募</li> </ul>
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「全ての生徒が運動の楽しさ喜びを味わうための指導の充実」</li> <li>・健康課題を解決する指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の資質・能力に合わせた指導の充実</li> <li>・男女教習によるグループ活動の充実</li> <li>・課題を明確にできるような問題意識の発見</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本の習得の徹底、グループ活動による自己の課題と発見と改善への取組</li> <li>・ディスカッション、ロールプレイング、ブレインストーミング等の活動と充実させ、自他の健康課題を明確にする取組</li> </ul>
音楽	「技能、思考、表現力」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎技能習得の充実</li> <li>・器楽・歌唱・指揮の実技テストの実施</li> <li>・思考を深め、表現力向上の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な国の歴史や伝統的な歌唱や楽器に通じる授業の実施</li> <li>・歌唱、創作、器楽のいずれかにおいて、他者と共に音楽表現を高め合う取組を実施</li> </ul>
書道	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「書くための用筆法」の指導の充実</li> <li>・「用筆法の相違による文字造形の変化」の理解と鑑賞の指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各書体、各古典の用筆法・運筆法のテキストの作成</li> <li>・すべての授業で教科書掲載の各ジャンル、各書体及び各古典の背景・詳細等の解説を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題を自由選択し、自主的なテーマ設定による用筆法・運筆法の観察と表現及び書風の鑑賞を深めるための学習</li> <li>・各古典の学習で習得した技術や表現力の確認及び応用力を図るための創作作品の作成の実施</li> </ul>
美術	表現の方法を探る指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察力や描画方法を身につけるためデッサンの指導の充実</li> <li>・遠近法理解、構成・抽象表現理解の鑑賞の充実</li> <li>・図面から立体を思考する指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内写生</li> <li>・製図作成</li> <li>・平面構成、抽象絵画の制作</li> </ul>
英語	「4技能（聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと）」の指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4技能を相互に高め合う題材の設定</li> <li>・入試の英文を理解するために必要な知識を積み上げるための小テストや演習の実施</li> <li>・得た知識を実際に使用する活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台湾他、海外の学校との定期的な交流の実施、充実</li> <li>・オンライン英会話やJET、ALTとの授業での実際の討論を想定した活動の実施</li> </ul>
家庭	生活の中の問題に対し、解決策を構想・実践・考察する力を養う指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の課題を発見しレポート作成、課題解決を目指した授業の実施</li> <li>・ホームプロジェクトを構想、実践、考察</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームプロジェクトを学校家庭クラブに応募</li> </ul>
情報	課題解決につながる実習の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報Ⅰの各単元における具体的な課題解決場面設定の実習の実施</li> <li>・課題解決に実用的なソフトウェアやツールの導入</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報オリンピック本選出場に向けた講習会の実施</li> <li>・コード開発環境やシミュレーションソフトの活用</li> </ul>
理数	他教科と関連させた組織的指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・数学科と連携した統計教育の充実</li> <li>・英語科や国語科と連携した論文作成教育の充実</li> <li>・全教科と連携したプレゼンテーション等の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学コンテスト等の外部発表会への参加</li> </ul>
人間と社会	道徳教育とキャリア教育を一体的学習、演習や体験学習からの課題発見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・演習や体験活動をとおして、社会の諸問題を意識させ、課題研究「富士未来学」における課題設定の一助となる取組の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都の支援プログラム等を活用し、キャリア教育や課題発見の機会の充実</li> </ul>
総合的な探究の時間	探究のサイクルを意識したキャリア教育を組織的実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題研究「富士未来学」と関連させてキャリア教育における課題発見・解決の一助となる取組の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校卒業後も活かせる課題研究と関連させたキャリア教育</li> </ul>
	英語での課題研究の最終発表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語と連携した英語ポスターの作成・発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JETや外部講師を活用したプレゼン指導</li> </ul>